

リポートニュース

令和6年6月号 NO.265

当社の経営理念に「私たちは、高度な技術で付加価値を高め、ひたむきな努力でコストダウンを計り、お客様に感謝される会社をつくりたい」とあります。そして品質方針には「品質はリサイクルの命」に徹し、お客様に最高の満足と品質を提供する」とあります。さらに活動方針には「リノベータパーツの補修方法を見直し、ニーズに合った使いやすい商品作りをする」とあります。これらは2002年にISO9001品質マネジメントシステムを導入以来一貫した品質への強い意思表示です。また、高い利便性を旨とするにありま。カイゼンによる作業効率UP、作業員の技術力UP、これらを支える設備改善等の社内努力で解決できる問題は全てクリアする一念です。令和6年度は総員61名のスタッフで販売・生産活動を進めてまいります。ご支援よろしくお願ひします。

豆知識 ホンダ フィット GR1.2.5.7(ガソリン車)、GR3.4.6.8 (e-HEV車)、内側テールのガソリン車とe-HEV車との相違点

外観は、同一です。裏側にLEDコネクターの装着の有無の違いです。

ガソリン車	LEDコネクターの装着 無し
e-HEV車	LEDコネクターの装着 有り (チューブLEDが光る)



GR1内テール



ガソリン車



e-HEV車

豆知識 ニッサン エクストレイル T33(ガソリン車)、SNT33.Xe-4ORCE (ターボHV車) R4.7~ヘッドライトの標準装備と新車オプション仕様の相違点

標準装備	アダプティブLEDヘッドライトシステム 無し	刻印 A2
新車オプション	アダプティブLEDヘッドライトシステム 有り	刻印 D2



エクストレイル T33



標準装備：A2



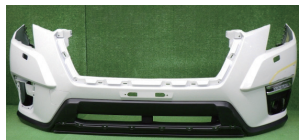
新車オプション：D2

豆知識 スバル フォレスタ SK5 (1800cc)、SKE (2000cc)、SK9 (2500cc) Fバンパー 年式による相違点

年式	ライトラインの段差	その他
前期：H30.9~R3.8	有り	フォグ回りの構造が大きい
後期：R3.8~	無し	ライト下部の作りが突起している



SKフォレスタ前期



SKフォレスタ後期

ISO9001 サベランス (R6.3.19) の審査報告

監査官より下記のような評価と指摘を頂きました。活発な内部コミュニケーションにより実施される「カイゼン」行動は、各個人のモチベーション向上につながり、人材の定着向上及び売上確保にも寄与している。今後、さらにアクティブは組織活動を展開してほしい。一方で社内の内部監査で指摘された11件の意見項目について「改善」が図られているものの、監視、分析する方法に改善の余地があります。担当社員のことは、顧客満足度向上のための活動は、リノベータパーツの利便性向上につながるものと確信しています。全員で力をあわせ、さらに努力してまいります。



新人紹介 フロント 大庭社員

車業界に在籍した経験を生かせる職場に就職できたことをラッキーと考える前向き思考の女性社員です。通勤に使う車は元レーサーの星野一義が手がけたインパル仕様(チューニングとカスタム)のキューブ。通勤時間は「至福のひととき」になっているようです。趣味はもちろんドライブ！ それと、ただいま独学で勉強中のCG製作！ 研修期間が終わる7月ごろから元気でフロントデビューしますのでよろしくお願ひします。

有機溶剤 取扱い注意看板

年二回、有機溶剤を扱う作業者の健康診断を実施しています。有機溶剤の対象物は、コアの最終清掃に使うシンナー類です。工場に従事する作業者の75%が該当します。産業医による問診と握力検査などを受けながら、作業者の健康管理に配慮しながらリノベータパーツの生産活動を進めています。



R5年度 顧客満足度調査 実施報告書

調査期間：R5.11.17~R6.1.31 対象顧客：発送一般、業者、ルート営業
配布件数：261件
回収件数：88件 内訳：一般41件 業者45件 バイヤー2件
品質と価格のバランスについて

バンパー：おおむね良い以上	63/82	77%
パネル類： //	44/80	55%
ライト類： //	53/80	66%

考察：上記の数値は総売上の40%を占めるインターネット販売による顧客層を除いた調査結果であった。品質と価格のバランスにおいて、やや評価が辛口であったと思われすが、「どちらともいえない」の項目を含めると各アイテム共に90%以上の評価を頂きました。日頃からフロントとのコミュニケーションが良好なお客様からの回答が多く、率直な意見が聞かれ、改めて気持ちが引き締まる思いです。各部門は、調査結果をもとに問題点を分析、カイゼン行動案を作成、設備などのカイゼンも含め、実現に向けた行動を起こしています。

カイゼン ソナーの保護ブロック装着のタイミング

商品管理課

トヨタのインテリジェントクリアランスソナーが標準装着となり、バンパー以外にもソナーが付く箇所が増えてきた。

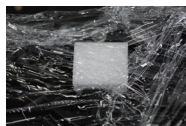
改善前：グリルが大型化されたことで、グリルに装着するソナーも増えた。梱包時、ソナーの爪の保護をするためにラップに切込みを入れて保護ブロックを取り付けていたが、ラップが破れて見栄えが悪かった。

改善後：ライト課に協力してもらい、生産完了後ラップを巻く前にソナーに保護ブロックを装着してもらうことにした。

効果：ライト課に協力してもらい、生産完了後ラップを巻く前にソナーに保護ブロックを装着してもらうことにした。



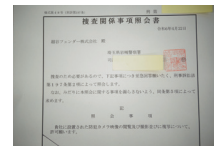
改善前



改善後

防犯カメラに映っていた！

警察から防犯カメラのデータを見せてほしいと依頼が入りました。当社の前で起こった交通トラブルに関する事なので協力いたしました。夜間、煽りを受けていたバイクが路肩に避難すると乗用車がその前に停車。バイク同乗者の女性がローソーン方面に駆け出して逃げる姿とバイクの運転手が降りてきた乗用車の運転手と口論している様子が映っていました。煽りを受けたバイク運転手の供述では、ナイフで脅かされていたとの事ですが、映像でははっきりわかりませんでした。くれぐれも運転には注意してください。



5月から7月、10月に多いヒョウ害

昨年の7月に群馬県で発生したヒョウ害による被害車両の钣金修復がまだにあるようで、損傷コアの入荷が続いています。今年の4月16日 兵庫県南部で発生したヒョウ害は、さらに被害は大きく、走行中や駐車中の車両などのルーフやボンネットに直撃し、車両被害の申請に損保各社はその対応に追われています。钣金工場さんでは「ルーフなどの修復作業は手間が合わない」とごぼしています。一般的にはヒョウ害は5月から7月、10月ごろに多発していますので、くれぐれも注意してください。

